

入院中の患者さまとご家族の方へ

～医療と介護の連携に基づいた在宅退院に向けて～

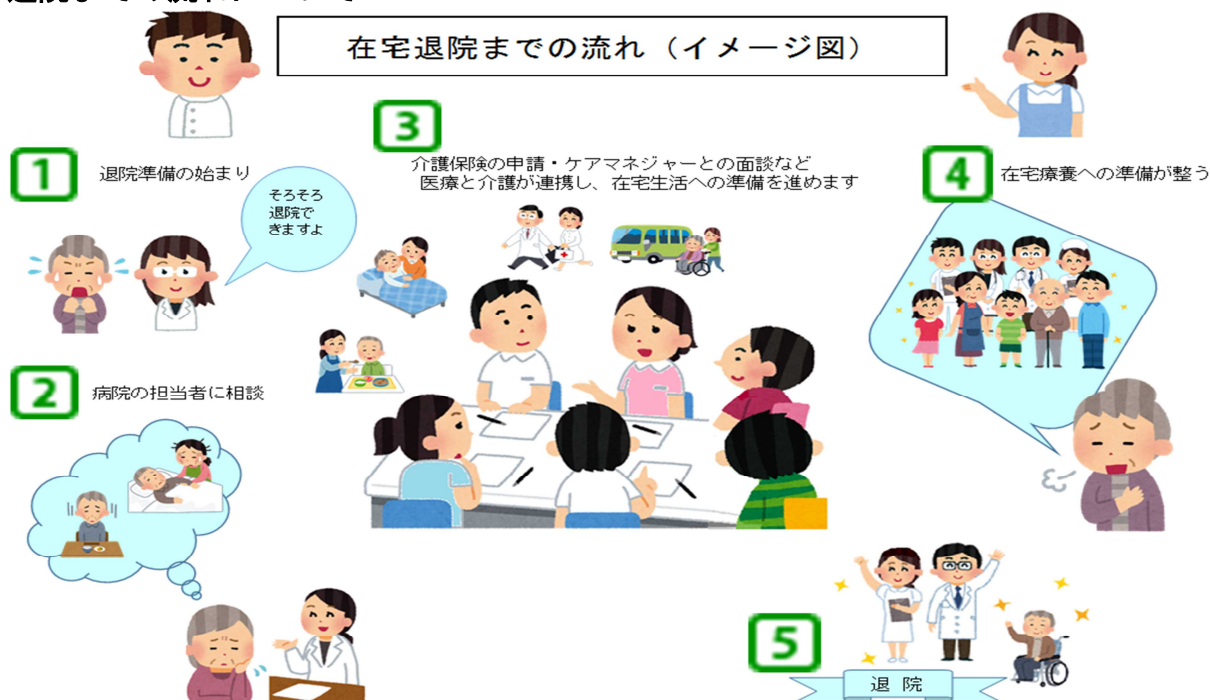
1. 退院後の不安について・・・このような心配事はありませんか？

- 今の体力で家に帰っても不安……
- 自宅で何か症状が出たらどうしよう……
- 点滴やチューブが体に入っているのに……
- 一人暮らしで症状が出たとき大丈夫かな
- 介護は初めて。家族でできるかな……

まずは、あなたの退院に向けた不安を、具体的に書き出してみましょう。

病院の相談窓口で、その不安を相談しましょう。

2. 退院までの流れについて



3. 「自宅での生活」を支えるスタッフについて

地域の診療所や病院

- 在宅の主治医＝かかりつけ医
- 訪問診療、往診

病院（急性期病院など）

- 主治医（担当医）
- 看護師やソーシャルワーカー

地域のサポーター

- 歯科医師
- 介護支援専門員（ケアマネジャー）
- 訪問看護（看護師）
- 訪問リハビリ（理学療法士など）
- 訪問介護（ホームヘルパー）
- デイケア・デイサービスのスタッフ
- 福祉用具、住宅改修の業者
- 配食業者
- ご近所の方々、ボランティア など

☆ 何かわからないことがあれば、当院の（ ）までお気軽にお問い合わせください。 ☆

令和2年3月 徳島県保健福祉部医療政策課・徳島県保健所 発行

※ 徳島県鳴門病院医療福祉相談室のご厚意により、リーフレット「在宅退院という選択肢」を参照の上、作成しました。